

横浜開港祭で組みひも教室 ～子供たちの心をわしづかみ～

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚3陸尉）は5月31日（土）及び6月1日（日）に行われた「第33回横浜開港祭」を支援した。

今年から新たに、組みひも教室を開き相模原地域事務所から、海上自衛官の渋谷1海曹が講師の一人として参加した。

ひもを練習用シートの通り順番に編み、最後は3人の講師が仕上げるといふ流れの中、皆真剣に取り組んでいた。完成した組みひもを手に「かわいい」「家でもっと練習しよう」と、大勢の親子連れや学生の声が聞かれた。

相模原地域事務所は、「今後も組みひも教室を通じ、これからは担う子供たちに自衛隊に関心を持ってもらう」としている。



大人気の組みひも体験教室

献血ルームに募集ポスター

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎1陸尉）は、横浜駅東口クロスポート献血ルーム（横浜市西区）に、ポスターの掲示及びリーフレットを常設していただいております。多くの利用者に自衛官募集をPRしてきた。先日担当者から「リーフレットが無くなったので補充しに来てください」との連絡があり補充に行った際、自衛官のパンフレットを求める利用者が増えているという嬉しい情報提供があった。また、「リーフレットを一定数預かり、こちらで補充させていただきます」という協力的な言葉も頂いた。献血ルームは横浜駅に隣接したビルに所在しているため利用者も多く自衛官募集の宣伝効果が期待できる。

横浜中央募集案内所は「今後も地域の協力を得て、多くの若者が自衛隊を目指してくれることを期待している」としている。



掲示された募集ポスター

募集相談員の自社ビルに募集ポスター掲示

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎1陸尉）は、募集相談員が所有するビル（横浜市保土ヶ谷区西谷町）に自衛官募集ポスター用の掲示板を設置した。このビルは西谷商栄会通りに面し、商店街を利用する多くの方々で賑わいを見せるため、募集ポスターの広報効果が期待できる。

横浜中央募集案内所は「募集時期等、特性に応じた種目のポスターを逐次掲示していきたい」としている。



ビルの柱に掲示された募集ポスター